

## 事業実績シート

### 1 事業の概要

協会事業名	<input type="checkbox"/> コミュニティ活性化支援事業 <input type="checkbox"/> 定住促進事業 <input type="checkbox"/> 地域特産品需要拡大支援事業 <input checked="" type="checkbox"/> 国際交流支援事業 <input type="checkbox"/> 長崎県防災航空隊常駐化支援事業			
自治体(団体)事業名	新上五島町未来にはばたく海外研修事業			
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	新上五島町	総合政策課	石田 卓也	0959-53-1113
事業期間	開始年	平成25年 4月 1日 ( 5年目)		
事業実施手法	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[                      ]			
実施期間	(開始日) 29年 4月 1日                      (完了日) 29年10月19日			
委託した場合の委託内容	委託先機関名		担当者名	連絡先(TEL)
	新上五島町未来にはばたく海外研修事業実行委員会		上田 嘉章	0959-54-1981
	(委託内容) 企画・宣伝・参加者選考・実施を含む事業全般			
助成事業の目的 ※住民視点を踏まえて記載してください。	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)	
	新上五島町内の町立中学校に所属する生徒。		グローバル化の進む国際社会において、日本人として生きていくために必要な資質や能力の基礎を培い、国際理解教育を進めていく。	
助成事業の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように入力してください。	比較的に治安状況がよく、中学生が授業で学んでいる英会話を実践できる国を実行委員会において協議した結果、訪問国を昨年度と同じシンガポール共和国に決定した。 実施時期については生徒の夏休み期間(7/29~8/3)とし、参加者は申込者から選抜された生徒13名と随行者3名の計16名。(随行者のうち1名はアメリカ国籍のALT) なお、海外研修に備え6回の事前研修を行い、プレゼンテーションや英語によるコミュニケーションを学習した。また、3回の事後研修において学校発表用の資料作りを行った。			
事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	(事業開始の背景) 近年、グローバル社会で活躍する人材の育成が求められており、本町に住む子ども達にも広く世界を知る機会を提供し、国際的な視点を持つ人材の育成を図ることを目的に実行委員会を組織した。本事業は平成25年度から町内在住の中学生を対象に実施しているが、平成27度より、事業実施の趣旨が合致する公益財団法人長崎県市町村振興協会の助成金を活用し本事業を実施することとした。			
	(経緯・現状) 平成25年度は、町議会や校長会等などでの事業説明を十分に行い、6名の中学生が韓国訪問に参加した。【財源は町の一般財源で実施】しかし翌年は韓国旅客船セウォル号沈没の影響で中止となり、平成27年度からは訪問国をシンガポール共和国へ変更して2年ぶりに2回目の事業実施となり、平成28・29年度も引き続き同国を訪問した。シンガポールでは現地中学校との学校交流を重点的に行い、帰国後、海外で学んだことや感じたことを町内各学校で事業報告として発表した。			

## 事業実績シート

### 2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費 (円)		3,000,000	3,000,007	3,000,006				
(財源内訳)	国庫支出金	0	0	0				
	県支出金	0	0	0				
	地方債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
	市町振興共同事業助成金	1,256,000	1,256,000	1,215,000				
	一般財源	1,744,000	1,744,007	1,785,006				
成果(活動)指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	町内中学校からの参加者	事業の趣旨を十分に伝え、各中学校に周知を行い、参加者を確保する。	人	目標	8	14	13
					実績	8	14	13
				目標達成率 (%)	100	100	100	
	②	海外研修前の事前研修及び研修後の事後研修	語学学習やプレゼンテーション能力の向上を図り海外研修を充実したものにする。	回	目標	8	9	9
					実績	8	9	9
				目標達成率 (%)	100	100	100	

### 3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">私益 (-)</div> <div style="text-align: center;"> </div> <div style="text-align: center;">公益 (+)</div> </div>
	(公益性) <input type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	(必需性) <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
	(2) 行政関与の妥当性評価 <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">妥当性低い (-)</div> <div style="text-align: center;">0</div> <div style="text-align: center;">妥当性高い (+)</div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> </div>	(3) 廃止又は休止した場合の影響 (影響内容、程度等) ・意欲ある生徒に対する英語教育及びコミュニケーション能力向上の機会喪失。 ・現地の交流学校と築き上げた関係の解消。	

## 事業実績シート

### 4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果（活動）指標の達成状況		(左記結果となった理由)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果（活動）指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 成果（活動）指標の実績値は、目標を下回った		訪問先のシンガポールは中学生にとって非常に魅力的な国であり生徒の取り組み方にも意欲が見られた。		
	(2) 成果（活動）指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地				
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある		(工夫の内容・工夫の余地がない理由) 今回参加した生徒たちは、昨年と同様に事前研修を行ったが、思うようにコミュニケーションが取れず、英語能力の必要性を痛感していた。次回はこれまでの経験を踏まえ、さらに事前学習を充実させるよう努める。		
	実施予定 期 日	次年度			
(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)			
<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない		/			
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)		
	<input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない		/		
	(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保				
	<input checked="" type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難		旅券発行費用及び海外傷害保険は受益者負担とし、参加者及び関係者のコンセンサスを得ている。		

### 5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了（完了）	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施(予定)時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
効率性の点検から	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
具体的内容	本事業については町議会及び有識者からの意見を十分勘案し、実行委員会において方針を決定しているので、現状の進め方については多くの町民から合意を得られているものとする。また、本年度事業についても、募集人員を大幅に上回る申込があり、町民ニーズに沿うものであった。こうしたことから、本事業は将来的に充実発展が見込まれる事業と考えられ、現状維持又は事業拡大が適切と判断する。なお町議会から、参加人数が財源に左右されないよう、募集生徒人数を固定（15人）して実施していくことが望ましいとの意見があった。				